

鎌倉投信 結いだより

2014年12月3日発行

第57号



利他の心を持った若き経営者率いる、 いい会社

●経営者の資質
この画期的なビジネスモデルを考え、会社を二〇〇六年の創業から東証一部上場まで導いたのが弱冠二十八歳の村上太一社長です。小学生のころから起業したいという強い思いがあり、大学一年生のときに今まで温めていたビジネスプランをもとに起業しました。
このような華々しい成功にも拘わらず、村上社長は決して奢ることなく非常に謙虚な姿勢を持ち続けています。創業当初は決して順調ではなく、はじめの一年間はほとんど売上がありませんでした。いままでにないビジネスが成り立つのだろうか、とつらい日々を過ごされたようです。それでも、少ないとはいえ顧客がいる以上サービスを投げ出すわけにはいかないと、そう思った思いからなんとかやめずに続け、現在の成長につながることができました。上場後も変わらず、会社近くの一人暮らし用マンションで暮らしていることから、村上社長の謙虚な人柄がうかがい知れます。



今月の人
株式会社リブセンス
村上 太一 社長
「幸せから生まれる幸せ」を経営理念に掲げ、人の幸せに関心を持つ経営者

●鎌倉投信の視点
鎌倉投信が着目したのは、テーマ「人」。村上社長は、幼いころから人はなぜ生きるのか考え、「それは幸せになることだ。相手が幸せになることによって自分が幸せになれるような仕事をするのが一番ではないか」と考えるに至ったそうです。そしてリブセンスの掲げる経営理念は「幸せから生まれる幸せ」です。
現在は求人サイトの運営が事業の中心ですが、今後はそこで培ったIT技術をもとに世の中の不便や問題の解決に繋がるようなサービスを創造していきたいとのこと。村上社長率いるリブセンスに、是非がんばってほしいと思います。



“ 幸せから生まれる幸せ ”

創業2006年、求人情報サイト運営。成功報酬型ビジネスモデルに特長があり、不動産情報や転職クチコミサイトも展開している。売上(単独)は約42億円(2013年12月)、社員数は107名(2014年9月末)、東証一部上場、本社は東京都品川区。

いい会社をふやしましうー！
投資先のいい会社紹介 第37回
株式会社リブセンス

【結】2101 投資先のいい会社、 株式会社リブセンス を紹介します。

株式会社リブセンスはアルバイ求人サイト「ジョブセンス」や転職求人サイト「ジョブセンスリンク」など主に求人情報サイトを運営している会社です。
求人広告を無料掲載し、採用でき初めて企業に費用が発生するという成功報酬型や、採用された求職者には「お祝い金」を贈呈するなどの特異なサービスを行っています。
●特徴一人
●特徴二匠
●これまでにないビジネスモデル
リブセンスのビジネスモデルの特徴は成功報酬型の求人広告にあります。これはどういうことかというと、通常は、求人広告を募集する時点で費用が発生しますが、成功報酬型の場合は広告を募集した時点で費用がなく、実際に採用が決まって「成果」が得られて初めて広告費用が発生するというものです。そして、採用者には「お祝い金」が支払われるというのも特徴です。
求人側としては採用できるかわからない段階で費用を支払う必要がなく、費用の掛け捨てがありません。採用される側としても「お祝い金」があるため、積極的に応募するきっかけになります。採用する側、採用される側、双方に得をする関係を築くことが出来ます。

鎌倉ではようやく紅葉が始まり、庭の
花も徐々に色づき始めました。すっかり
日が出る時間も遅くなり、真つ暗なうち
に家を出るようになってきました。駅に
向かう途中、コンビニに立ち寄り朝刊を
手にしてレジに行く、いつも元氣な店
員さんも疲労と眠さで辛そうです。

電車を乗り継いでいるうちにいつしか
夜も明け、新聞から窓の外へと視線を移
せば駅のホームを通る所でした。も
しろ私が新聞を落としたり、私には真下
に落ちたように見えるけれども、ホームに
立つ人から見ると新聞の落ちた軌道は放
物線に見えることになる、なんて考えて
いると、中高生の頃に講談社ブルーバッ
クスで読んだ相対性理論を思い出しまし
た。時速一〇〇kmで走っている電車の中
で、日本ハムの大谷選手が進行方向とは
逆向きに一六〇kmの球を投げれば、同じ
電車の中にいる人には一六〇kmに見えま
すが、ホームにいる人には六〇kmのス
ピードにしか見えないことになります。

の一方で「光速度不変の法則」というも
のがあり、光の速度の場合には、観測者
が誰でも同じであるため、電車の中の人
にもホームの人にも同じ速さになるとい
うものです（細かいことは省略します）
速度とは距離と時間です、光の速度
が常に同じであるとする、時間や空間
の概念に不思議な現象が出てくる話をワ
クワクシながら読んでいた。普段の生
活では時間は共通の尺度ですが、光の
速度を不変すると見え方が変わってし
まうということも新鮮でした。

値観 こうした不変の法則は、人の思考や価
地は多いと思えますが、自分から見えて

いることも、観測者が変われば違っ
て見えるということは覚えていない
といけないように思います。
中高校になった今、もう一度ブ
ルーバックスを読み直してみたくな
りました。中高生の頃とは違ったも
のが見えてきて、またワクワク出来
そうな感じがします。



栂(もみじ)が紅く染まってきました

且田社長講演&運用報告会開催!!

運用報告会の一環として、「結い2101」の投資先で
あるエフピコの特例子会社、ダックス四国社長の且
田久雄(かつたひさお)様にお話をいただきます。

障害者雇用率が16.1%という、上場企業の中で群
を抜いて高い同社ですが、その障害者雇用を支え続
けてきたのが、今回講演いただく且田社長です。障
碍者雇用の現状についてもお話いただきます。是非、
ご参加ください。

日 程: 2015年1月10日(土)13:00-15:00

会 場: 鎌倉投信本社屋

※参加者多数の場合は、会場を都内に変更
する可能性があります

定 員: 20名(鎌倉投信本社屋の場合、先着順)

※定員に達した際または、会場変更の際
は、当社HPトップページ右の「特集」の
コーナーでお知らせします

U R L : <http://goo.gl/8V7wjY>

参加資格: 「結い2101」の受益者とその家族

申込方法: 鎌倉倶楽部 (050-3536-3300)にお電話頂
くか、参加される方全員の氏名、住所、連絡先電話
番号を記載の上、(contact@kamakuraim.jp)まで
メールをお送りください。

日本の障害者雇用の道を切り
拓いてきた、且田久雄社長

今月のShine(社員)

長谷川さん



今回は、十一月に鎌倉
投信に入社し、鎌倉倶
楽部に加わった長谷川
さんを紹介します。
先日、本社屋の裏庭で
焚き火と焼き芋づくり
を行いました。参加でき
なかった長谷川さんはと

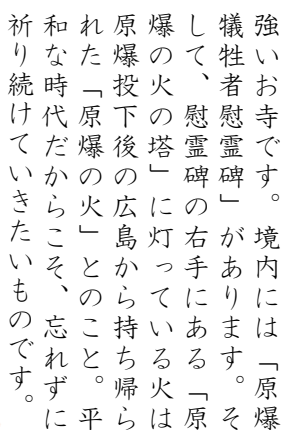
ても残念がついていたのですが、翌
日残った灰の後片付けをする
際に、「手伝いますよ!」と、快
く云ってくださいました。
写真はそのときのもの。ご覧
のとおり、華麗なスコップ捌きで
す。

小さい頃はどんな子でした
か?と訊くと、「野生児でし
た」とニツコリ。幼少期は地元で
梨園に囲まれ、カブトムシと戯
れながら過ごされたそうです。
朝は竹箒を持つて、掃き掃除
をされている姿もよく目にしま
す。入社一カ月にして、早くも
本社屋の庭に愛着がわいている
ようです。

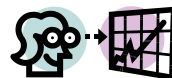
鎌倉ある記

電車がJR大船駅に近づくと大きな白衣観音が見えてきます。大船駅から歩いて十分、急な坂道を登っていくと大船観音寺に到着です。台座もなく、胸から上だけの観音様ですが、鎌倉大仏より十メートル以上も大きいそうです。当初、立像になる予定でしたが、地質が柔らかなため、やむなく胸から上だけのお姿になりましたとか。また、この観音様は資金・物資不足のため、二十年以上も未完成のまま放置されていました。

日中戦争や太平洋戦争が起こり、建設が中断していたこともあり、戦没者への追悼の想いが



トータルリターン 通知制度の施行



※2014年11月30日以前に投資信託を購入された方は制度上の通知対象ではありませんが、当社では「My鎌倉倶楽部」の受益者の皆様にトータルリターンを毎営業日通知しています。

投資信託の運用収益は、**キャピタルゲイン**(評価損益や実現損益)と**インカムゲイン**(収益分配金)の2つを合わせたもので、これをトータルリターンと呼びます。

収益分配金を再投資された場合、再投資された分は元本として計上されるため、キャピタルゲインのみでは、実際の運用収益よりも利益が圧縮されて評価されます。

また、収益分配金がたくさんあっても、それ以上に評価損があり全体では損失になってしまう場合もあります。

インカムゲインとキャピタルゲインの2つを合わせたトータルリターンを確認することで、運用状況をより正確に把握できます。

■当社のオンラインサービス「My鎌倉倶楽部」上で、過去に投資した分も含めたトータルリターンを、営業日ごとに確認できます。

■ My鎌倉倶楽部をご利用でないお客様のうち、通知対象のお客様(2014年12月1日以降に新規に投資された受益者)には、毎年12月末日を基準とし、1月中に2014年12月1日以降のトータルリターンを郵送にて通知します。第一回目の通知は、2015年1月中を予定しています。なお、対象外のお客様には、通知はされませんので、ご了承ください。

～受益者の方からの質問にお答えします～

2014年1月から新たに始まったNISA(少額投資非課税制度)。今年も残すところわずかになり、年内の注意事項、そして来年の制度変更についての質問に回答します。

NISA口座で保有できるのは、年間投資額100万円までとのことですが、年間とはいつからいつまでをいうのでしょうか？

有価証券の受渡ベースで、1月～12月までをいいます。年度ではありません。例えば、2014年8月にNISA口座を開設された方で

も、非課税枠100万円の利用は、2014年の12月末までです。12月末時点の今年の非課税枠未利用分を、来年に繰り越して利用することはできません。

当社のスポット購入の場合、2014年12月26日15時までに当社で着金の確認ができた購入申込分は2014年のNISA口座での買付となりますが、それ以降の購入申込分は2015年のNISA口座での買付となります。

NISA口座取扱金融機関変更の手続きについて教えてください。

2015年1月1日より、取扱金融機関を毎年変更することが可能です。

【他金融機関から当社への変更方法】

- ①お客様が現在NISA口座を開設されている金融機関（以下、A社）から「変更届出書」を入手し、必要事項を記載の上、A社に提出します
- ②お客様が、A社から「勘定廃止通知書」を受領します
- ③お客様は、この「勘定廃止通知書」と、「NISA口座開設届出書」（当社に請求ください）を、当社に提出します
- ④当社でNISA口座開設完了後、お客様に口座開設を通知します

※2014年分のNISA口座を、閉鎖された場合と、保有されている場合では手続き書類は異なりますが、手続きの流れは同様です。また、当社から他金融機関への変更の手続きは、当社とA社を読み替えてください。

NISA口座取扱金融機関変更を希望の方は、鎌倉倶楽部までお知らせください。

「結い 2101」 運用報告

鎌倉投信が定義する「投資の果実」は、「資産形成×社会形成×豊かなこころの形成」です。こころの形成については個人によって異なるため、この運用報告では、投資の果実としての「資産形成」と「社会形成」について報告していきます。

【資産形成】

11月の日本株式市場は、消費税増税の延期見通しにより大きく上昇しましたが、14年7～9月期のGDP速報が2期連続のマイナスとなったこともあり一旦大きく値を下げたものの、すぐに持ち直し、結果的にはTOPIXなどの株価指数は上昇しました。

「結い 2101」で保有しているいい会社の株価も堅調に推移し、「結い2101」の基準価額は10月末と比較して406円上昇し、15,267円となりました。

投資行動では、「ハーツユニテッドグループ」さんや「前田工織」さんなどを中心に投資を行ないましたが入金も多かったことから、株式組入比率は10月末とほぼ変わらず、約59%となりました。

また、債券に関しては、現状を維持したため、組入比率は10月末からほぼ変わらず約2%となりました。

11月は新規組入を行いませんでした。したがって、組み入れ会社数も、48社と変わっていません。

【社会形成】

先日、テレビ東京系の「ガイアの夜明け」に投資先のいい会社「トビムシ」さんの子会社「西栗倉・森の学校」が特集されていました。挑戦し続ける人々の想いの強さと林業の難しさを実感された方々も多かったのではないのでしょうか。今年5月に受益者の皆様と「いい

会社訪問」させて頂きましたが、また実施できるように検討中です。また、投資先のいい会社「HASUNA」さんの白木社長の本、「女(じぶん)を磨く 言葉の宝石」(かんき出版)が出版されたとのこと。ぜひ読んでみて下さい。

【運用概況(2014年11月28日現在)】

基準価額※: 15,267円
純資産総額※: 12,140,708,893円
顧客数: 8,483人
(うち「定期定額購入」を選択されている顧客数5,445人)
「結い2101」組み入れ会社数: 48社
株式組み入れ比率: 59.4%
債券組み入れ比率: 2.3%

(※用語解説)

基準 価 額: 投資信託の計算日の純資産総額を総口数で除したもので、1万口当たりの時価(評価額)で表示します。基準価額は、組み入れ有価証券等の価格の上下動によって変動します。

純資産総額: 投資信託の信託財産を時価で評価した資産総額から負債総額を控除した金額のことです。この純資産総額は主に、①皆様の設定解約と②組み入れ会社の株価の上下動によって変動します。

■ 運用コラム : 第56回 ■ 【「責任ある機関投資家」の諸原則 その6】

今回は、「責任ある機関投資家」の諸原則の方針など、「コードの各原則に基づく公表項目」をホームページに掲載したので、各項目についてご説明いたします。

【原則6】機関投資家は、議決権行使も含め、スチュワードシップ責任をどのように果たしているのかについて、原則として、顧客・受益者に対して定期的に報告を行うべきである。

鎌倉投信は、運用状況ならびに投資先企業の取り組み、スチュワードシップ責任等について、法令等で定める運用報告書の交付に加え、運用報告会の開催や月次で発行する運用報告「結いだより」やホームページ等を通じて受益者に報告しています。加えて、「結い2101」の決算、運用状況をより良くお伝えするため、重大な約款変更等の承認事項の説明のため、更には、投資家、投資先企業、運用者が一同に集い、顔が見える投資の形を体感できる場として「受益者総会」を原則として年に1回開催しています。また、運用報告の一環として、投資先企業の取り組みを心で感じて頂くために定期的「いい会社訪問」を行う等、受益者と投資先企業を交えた直接的な対話の場を育てています。

【具体的な行動結果】

鎌倉投信の掲げる合言葉は「いい会社をふやしましょう」。鎌倉投信はいい会社に投資するだけでなく、いい会社になって頂けるよう、投資先企業に対し積極的に対話し続けています。特に、会社からの発表、ネットやお客様

からの情報などにに基づき、「いい会社」とは云えないような事態が発生した場合には、直接問い正すようにしています。過去の具体的な例では、ヤマトHDさんでのクール便の問題や日本空調サービスさんの不正入札の件などがあります。どんないい会社でも、会社は人による活動であり、完璧な人間がいない故、問題が発生する場合があると考えています。また鎌倉投信においては、その対処について真摯な行動が企業価値を上げると考えています。これらの活動内容は、必要と思われる都度、「結いだより」、「運用報告書」、「ホームページ」、「受益者総会」等を利用して今後も報告していきます。

これからも投資先企業の皆様に「こんな株主がいて良かった」と実感して頂けるよう、積極的に対話していきますので、よろしくお願いします！

新井 和宏(取締役 資産運用部長)

企業年金・公的年金を中心とした、株式、為替、資産配分等、運用業務のエキスパート。日系信託銀行、外資系運用会社を経て、鎌倉投信(株)を創業。「結い 2101」の運用責任者として、日本株式の調査研究・運用手法の開発を実施。(個人が保有する株式・投資信託等投資商品のうち、「結い 2101」が占める割合は100%、ただし鎌倉投信(株)の株式を除く)



本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供資料で、投資信託販売用資料ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。

・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。

また、「結い 2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。

・投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。

・本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。

また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。

また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。

・「結い 2101」をご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。

・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co.,Ltd.

「結い 2101」 運用状況(月次)

運用方針

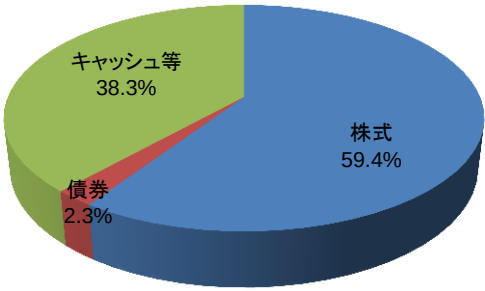
【基準日:2014年11月末日】

「結い 2101」は、投資家の長期的な資産形成と社会の持続的発展に貢献するために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内を中心に、社会との調和の上に発展する次のような企業の株式に投資することにより運用を行うことを基本とします。

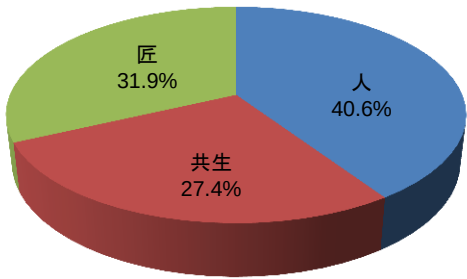
- ① これからの日本に必要とされる企業
- ② 顧客・消費者、社員とその家族、取引先、地域、自然・環境、株主等を大切にし、持続的で豊かな社会を醸成できる企業
- ③ 「人」：人財を活かせる企業
- ④ 「共生」：循環型社会を創る企業
- ⑤ 「匠」：日本の匠な技術・優れた企業文化を持ち、また感動的なサービスを提供する企業

ポートフォリオの状況

資産構成比



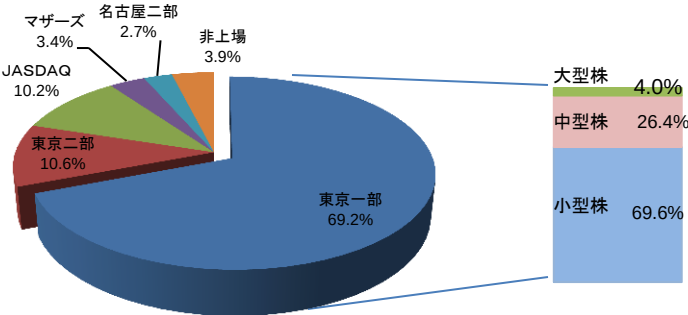
テーマ別構成比



投資先企業上位10社

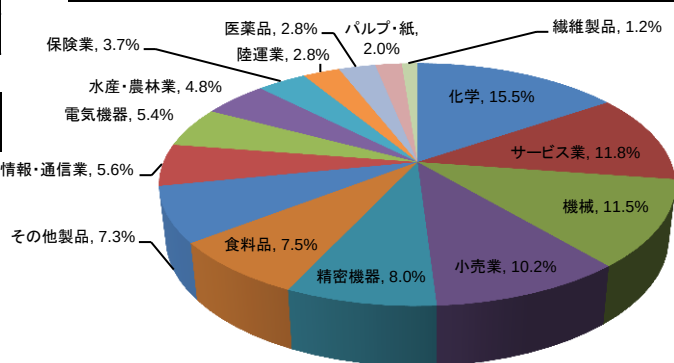
コード	会社名	構成比		市場	業種	テーマ
		有価証券 残高比	純資産 総額比			
7716	ナカニシ	2.8%	1.7%	JASDAQ	精密機器	匠
4471	三洋化成工業	2.8%	1.7%	東京一部	化学	匠
9064	ヤマトホールディングス	2.8%	1.7%	東京一部	陸運業	人
4540	ツムラ	2.8%	1.7%	東京一部	医薬品	人
6999	KOA	2.8%	1.7%	東京一部	電気機器	共生
6279	瑞光	2.7%	1.7%	東京二部	機械	匠
4082	第一稀元素化学工業	2.7%	1.7%	東京二部	化学	匠
2659	サンエー	2.7%	1.7%	東京一部	小売業	共生
7956	ピジョン	2.7%	1.7%	東京一部	その他製品	人
7947	エフピコ	2.7%	1.7%	東京一部	化学	人

市場別構成比



・東証と大証の統合を受けて、表示方法を変更しました。
・時価総額5,000億円以上の銘柄を大型株、時価総額1,000億円以上の銘柄を中型株、時価総額が1,000億円未満の銘柄を小型株としています。

業種別構成比



新規で投資した会社 (2014年11月)

当月は、開示可能な組み入れ比率に達した投資先はありません。

「結い 2101」 運用状況(月次)

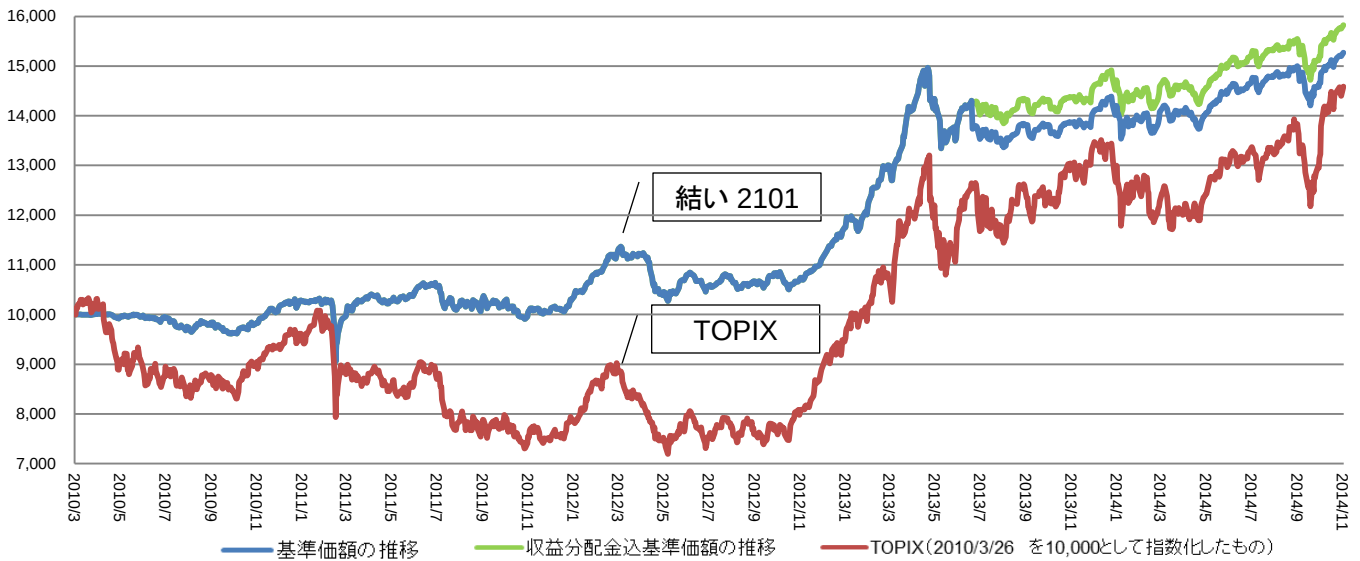
運用パフォーマンス

【基準日:2014年11月末日】

基準価額の推移

【設定日(運用開始日)2010年3月29日】

単位:円



- ・「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
- ・「収益分配金込基準価額」とは、収益分配金を非課税で再投資したものと計算した分配金込の基準価額に相当する値で、当社にて算出しています。
- ・「結い 2101」は、TOPIXなどをベンチマークとした運用は行っていないが、国内株式市場との連動性を確認するため、参考としてTOPIX指数を掲載しています。

運用成績

	結い2101	TOPIX
リターン		
1ヵ月	2.7%	5.8%
1年	10.1%	12.1%
3年	57.0%	93.6%
設定来	58.2%	45.9%
設定来(年率換算)	10.5%	8.6%
リスク(年率換算)		
	9.0%	20.2%
リターン/リスク(年率換算)		
	1.2	0.4

収益分配金の支払い実績(1万口あたり)

第1期	2010年7月20日	0円
第2期	2011年7月19日	0円
第3期	2012年7月19日	0円
第4期	2013年7月19日	500円
第5期	2014年7月22日	0円

設定来合計	500円
-------	------

- ・分配金は過去に実績であり将来の成果を保証するものではありません。
- ・「結い 2101」は収益分配金再投資型の投資信託です。
- ・左記のリターン・リスクは、支払済み収益分配金(税引前)を再投資した場合の分配金込の数値です。リターンは、実際の個別のお客様の収益率とは異なります。
- ・リターンの設定来(年率換算)とは、設定日から基準日までの収益分配金込基準価額の騰落率を年率換算で表示したものです。
- ・リスク(年率換算)とは、設定日から基準日までの収益分配金込基準価額の日次騰落率の1標準偏差を年率換算で表示したものです。

本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供資料で、投資信託販売用資料ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

投資信託のお申し込みの際には、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。

・投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。

また、「結い 2101」は、投資者保護基金の対象でもありません。

・投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。

・本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。

また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。

・本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。

また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料の使用権は、鎌倉投信に帰属します。

・「結い 2101」をご購入の際は、投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。

・「結い 2101」の投資信託説明書(交付目論見書)については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(連絡先:0120-64-5005)を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社:金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長(金商)第2293号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

鎌倉投信株式会社 鎌倉倶楽部 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下四丁目5-9 TEL 050-3536-3300 (代表) FAX 050-3536-3301

© Kamakura Investment Management Co.,Ltd.